

附属機関等の名称 会議概要

1	審議会名	第5回交流学習センター施設検討委員会
2	日 時	平成18年4月24日 午前9時～午後4時30分
3	会 場	市内公共施設(穂高総合支所、旧穂高町保健センター、穂高郷土資料館、鐘の鳴る丘集会所、穂高地域交流学習センター計画地、堀金総合支所、堀金公民館、堀金民俗資料館、臼井吉見文学館、豊科総合支所、豊科郷土博物館、豊科近代美術館、豊科地域交流学習センター計画地、三郷総合支所、文化公園、貞享義民記念館、三郷地域交流学習センター計画地)の視察
4	出席者	益子委員長、草深副委員長、丸山委員、細野委員、松尾委員、中田委員、山田委員、藤原委員、中嶋委員、細萱委員、小口委員、赤沼委員、曾根原委員、三枝委員、松田委員、細川委員(まちづくり推進課長)、松枝委員(社会教育課長)
5	市側出席者	望月教育長、曾根原文化振興係長、財津文化振興係主査、堀文化振興係主任、細川穂高教育課生涯学習係副主幹、下里穂高教育課生涯学習係主査、三澤三郷教育課長、小穴児童保育課児童係長
6	会議概要作成年月日	平成18年5月11日

1. 会議の概要
 市内公共施設、地域交流センター建設計画地の視察

2. 協議(穂高、堀金地域の視察を終えて昼食前に堀金公民館において)

- ・今日この午前中のご感想を伺いながらまとめたい。先ほど臼井吉見文学館にこんな言葉が書かれていた。「滾々汨々」。たえずいろんなもの(アイデア)が生まれ消えていく、時代の変遷に沿って、それぞれの時期に適切なものを考え対処したい。
- ・ほとんど空きがないと聞いたが、今日見せて頂いてだいが空いている場所がある。地域によってかなり空き具合は違うと思った。いずれにしても一カ所に集められるものと、地域の特色があってその場所でないといけないものがあるのではないかと感じた。
- ・結構空きがある。有効活用できない余っている部分については処分もしないといけないだろう。特に郷土資料館は勿体ない。郷土資料館を一つの施設にまとめて、学芸員なり研究者を常駐させて、埃をかぶっている状態はあまり芳しくない。それと穂高の保健センターも大きな建物で有効活用を考えなければいけない。
- ・穂高の旧保健センターは、図書館とまではいかななくても、何らかのかたちで再利用する価値がある。郷土資料館もいろいろ展示されているが、管理がなくなって勿体ない。鐘の鳴る丘はそのまま利用を続けたいと思う。ワシントンランドについては、駅からは遠いが芝生も綺麗でいいと思う。堀金支所は新しいので何らかの形で再利用して欲しい。
- ・郷土資料館については、各地域内容が似たようなものがある。何か郷土の特色が打ち出せるならと思う。内容を考えていくべき。穂高の建設予定地はいい場所で、学習センターが出来たら使いやすいと思う。臼井吉見文学館の利用方法はもっと考えて、広く利用しないと勿体ないと思う。
- ・今回視察してみて、堀金以外は段差が多いので改修がどうしても必要ではないか。資料館は大事なのは資料、その保存方法について一所にまとめ、保存や研究ができるようにした方がよい。
- ・保健センターの辺は十分に使える場所。また、そういう時には使いやすいように、階段だけでなく今はエレベーターもあるので上手く活用できればと思う。
- ・新しい施設を作ってもその後の維持管理費がすごくお金がかかる。堀金は施設が集まっているが、支所に統一感がない。使い方についても各支所統一された方がいい。
- ・図書館に使えるような施設はない、というのが感想。保健センターも何かに使えるそうだが、じゃあ何に使うかというイメージがわからない。勿体ないから使うのも大事だが、必要だから作るのも大事で、作るなら現状を経てきたのだから、二度とそういうものを作らないようにすることが必要。郷土資料館の方は、見た目は

綺麗だが入ったらいきなり倉庫のよう。資料館として存続するなら展示の仕方とか、もう一回一から考え直す方がいい。

・保健センターは、以前食堂にすると聞いたのに会議室になっていて、何処も会議室ばかりでそんなに必要があるのだろうかと思う。人材にお金をかけていないと思う。

・一番問題になるのは合併して空いてくる所が出てくる事。交流センターに限らず市の段階で地域として検討する必要がある。使い物にならないものは処理する。地域的に見て穂高の場合保健センターを含めた庁舎だが、駐車場が狭いのが大きな課題だと思う。鐘の鳴る丘、資料館はそれぞれ自然の中にあって、自然を上手く生かせれば安曇野らしい、素晴らしい所だと思った。堀金地域の場合は、施設が集中的にまとまっていて大変利用価値があると思った。

・穂高総合支所を中央図書館にする。もし市役所が別の所に出来たあかつきには旧保健センターにはエレベーターを設置して穂高総合支所にして、そっくり空いた所に中央図書館を設置する案はどうかと思う。駐車場はすぐ西側にあるので心配無いと思う。郷土資料館は集約して集めて、抱き合わせにしながら展開する方が。例えば、「現在使っているビニールの雨合羽が何十年前は蓑だったんだよ」と、それを使った事のない若い世代にわかりやすく興味を持ってもらえると感じた。鐘の鳴る丘集会場はこのまま定期的に使われていくのがよい。総合的に堀金いろんな施設がまとまって複合施設だと思った。市役所を堀金に持ってくればよいと思う。JRの駅に近くなくてもいいと感じた。

・今図書館の所が先行しているが、将来的に大きな市民会館や本庁舎をどうするのかを、できれば睨みながら検討していきたい。